

オルゴナイト プラス

※商標登録 5761796 号

中心の水晶を含め、
8種類のパワーストーン入り!



弊社が開発した「オルゴナイトプラス」は、8種類のパワーストーンをぎっしり詰め込んだオルゴナイトに、ラジオニクスと六芒星を融合させ改良を加えたハンドメイド製品です。そのパワーアップした「オルゴンエネルギー」(高周波オルゴンエネルギー)を、多くの方が感じられています。



水晶・ガーネット・タイガーアイ・シトリン・ペリドット・ターコイズ・ラピスラズリ・アメジストが入っています。

1. オルゴナイト (ORGONITE)

オルゴナイトの元となるオルゴンエネルギー集積装置は、ウィルヘルム・ライヒ博士 (1897~1957 年) によって開発された。

ライヒ博士は、1922 年に医学博士の学位を取得、19 世紀のフランスの科学者 H・チャールトン・バスチャンによって発見された生物エーテル「バイオン」を、顕微鏡で腐敗した食物から青緑色の輝く小球の放出で再発見した。これにより、生物エーテルの生命力が、生命力の低下に伴う病気に有効と考えるようになった。

1940 年、ライヒ博士は、欧米で「エーテル」・中国で「気」・チベット密教は「プラーナ」と呼ばれる生物エーテルの生命力を吸収する有機物と、蓄積する金属を交互に重ねる事により、エネルギーを集積するオルゴン・ボックスを発明した。このエネルギー (DOR) を、生命の源、性のオルガスムスにちなんで「オルゴンエネルギー」と名付けた。

その後、アメリカの発明家の夫ドンと妻キャロルが、一定配分の金属片スラッジとパワーストーンとクリスタルをレジン樹脂で固める事により、身の回りのネガティブ・オルゴンエネルギー (DOR) を、ポジティブ・オルゴンエネルギー (POR) に変換し放出する装置を発明し、2000 年、オルゴナイト (ORGONITE) として発表した。



ウィルヘルム・ライヒ博士 (1897~1957)

※ 弊社では、六芒星に螺旋コイルアンテナと水晶を結合させております。

螺旋コイルは、水晶側から見て太陽系の公転方向に一致させています。



※ パワーストーンには、エネルギー源が必要です。例えば、水晶に電圧をかければ水晶発振パルスにより、クォーツ時計、コンピュータモジュールとなります。水晶をたたけば、電気のないガスレンジの火花の元となる電気 (ピエゾ電流) が生じます。パワーストーンにオルゴンエネルギーを注入することにより、パワーストーン本来の効果を期待できます。

※ アインシュタインの方程式 ($E = mc^2$) によると、物質の質量はエネルギーとなり、最大エネルギーを追及し、必要な結果を求めるには、8 種類のパワーストーンをぎっしり詰め込む必要があります。パワーストーンは、中央の螺旋コイルに埋め込む水晶とは別に、チャクラに対応させた 7 種類を選定し、合計 8 種類のパワーストーンを金属片とレジン樹脂と一緒に独自の比率で固めております。



オルゴナイトプラス 自社開発店
<http://www.houya.jp/orgonshop>

<チャクラの色と弊社選定のパワーストーン>

- ・第1チャクラ（尾髄骨）【赤、黒】ガーネット
- ・第2チャクラ（生殖器）【橙色、赤】タイガーアイ
- ・第3チャクラ（お腹）【黄】シトリン
- ・第4チャクラ（心臓付近）【緑・ピンク】ペリドット
- ・第5チャクラ（のど）【青】ターコイズ
- ・第6チャクラ（眉間）【藍】ラピスラズリ・水晶
- ・第7チャクラ（頭頂部）【紫】アメジスト



2. ラジオニクス

ラジオニクスの元となる装置は、アルバート・エイブラムス（Albert Abrams, 1863～1924年）によって開発された。エイブラムス博士は、ドイツのハイデルベルク大学医学部を首席で卒業した後、スタンフォード大学医学部で病理学の博士号を受けた。博士は、患者の病巣から未知の波動（Vibration）を発見し、オシロクラストという治療装置を開発した。

エイブラムス以降のラジオニクスの研究者としては、下記の人物があげられる。

1949年、ヒエロニムス(T.Galen Hieronymous)は、**鉱物放射検知器のラジオニクス装置の特許取得(2482773)**し、「**すべてのものは未知の波動（Vibration）を発している。これは機器により測定可能であり、未知の波動（Vibration）は生体に影響を及ぼし、その周波数を変調することで逆に影響を与えることができる。**」と主張した。

1950年、キャンベル（John,W. Campbell）は、それを簡素化させたものでも動作することを発見した。

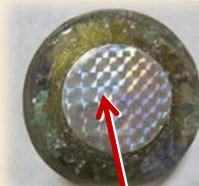
弊社は、簡素化させたラジオニクスプレートとして独自製作しております。

電子顕微鏡に匹敵する31000倍の倍率を誇る光学顕微鏡「ユニバーサルマイクロスコープ」を発明したロイヤル・レイモンド・ライフ博士(Royal Raymond Rife, 1888～1971年)によると、有害なウイルス・細菌・ガン細胞等は、固有の低い周波数で振動しており、周波数を利用して患者の治癒に成功したとされている。

※弊社開発のオルゴナイトプラスでは、ラジオニクスにより、「オルゴンエネルギー」は「**高周波オルゴンエネルギー**」にチューニングされ、周波数の向上に伴う効果が期待できます。



ラジオニクス(弊社製)



ラジオニクスプレート

3. 六芒星

物質の原子核では、クオーク同士を「グルーオン」と呼ばれる力が三角形で結束しており、これを重ねた形が六芒星となる。この事から数学の3進数（3の倍数）六芒星が、宇宙幾何学の基礎と考えられます。六芒星は、原子核のクオークを三角形で結束するグルーオンエネルギーの象徴であり、研究者の間ではキルリアン写真に撮られて、立体のピラミッドパワーと同等に評価され、陰陽道等では魔除けのポータルとして解釈され利用されています。

※六芒星は、平面ピラミッドとして携帯向きであるだけでなく、オルゴナイトプラスは、ドーム形状又は平面なので地肌当てでも刺さりませんので、肌当てでも安心です。

弊社では、オルゴナイト材料のカラーレジン樹脂と金属で、六芒星を独自製作しております。

*** オルゴナイト プラス イメージ図 ***



各種パーツの役割

- ラジオニクス
オルゴンエネルギーの周波数を向上させるチューニングコンバーター&ブースター。
- 水晶
ブーストオルゴンエネルギーの発振器。周波数安定器。
- 螺旋コイル
発振器用アンテナ。
- 7種類のパワーストーン
ブーストオルゴンエネルギーをパワーストーン周波数に変換する、エネルギー変換器。
- 金属スラッジ
コンデンサー (バッテリー)。
- レジン：エネルギー吸収材。

☆期待されるエネルギー変換の解説☆

空間のネガティブエネルギーが、有機物のレジンに吸収され、無機物の金属スラッジに蓄積されます。水晶が圧力エネルギーを電気エネルギー変換(ピエゾ電流変換)するように、7種類のパワーストーンは、金属スラッジに蓄積されたエネルギーを、それぞれのパワーストーン固有の周波数特性に合わせたポジティブオルゴンエネルギーに変換します。オルゴンエネルギーの波長でチューニングされたラジオニクスにより、ブーストをかけられ周波数アップしたオルゴンエネルギー(高周波オルゴンエネルギー)が、水晶(発振器)から六芒星ポータルに回転状態でエネルギー流出します。

一般的に期待されている効果として・・・

- ◆ 生命力が向上する。(ライヒ博士提唱)
- ◆ 有害電磁波の影響を軽減させる。
- ◆ ネガティブな空間をポジティブに変換する。(空間の浄化・お守りにおすすめ)
- ◆ 精神が安定する・イライラが落ち着く・ストレス軽減・メンタルパワーアップ。
- ◆ 集中力が向上する。(仕事や学習の効率UP)
- ◆ 疲労の軽減が期待できる。
- ◆ 半永久的に電力等を必要とせず、動作し続ける。

※六芒星の上に手のひらや下腹を当てることにより、高周波オルゴンエネルギーの体内への流入が期待できます。いつも身近に置いて、六芒星を地肌に当てて下さい。

左手は右脳(直感・インスピレーション)に神経が繋がっています。

※痛みのツボに六芒星を当てて、高周波オルゴンエネルギーを流入させて下さい。

一日中地肌に当てて下さい。(サポーター・手袋・包帯・腹巻の中に入れると常時当てられます)

※ペンダントで最大の高周波オルゴンエネルギーを流入させたい場合は、みぞおちの地肌に六芒星を当てて下さい。

※高周波オルゴンエネルギー量は、オルゴナイト プラスの重さに比例します。

※尚、弊社では、上記の効果を保障するものではありません。